

申請書・付表の表示について

付表の表示方法

付表は指定申請書様式のファイルに格納されていますが、最初は表示されていません。

※画面下部のシート表示部分イメージ

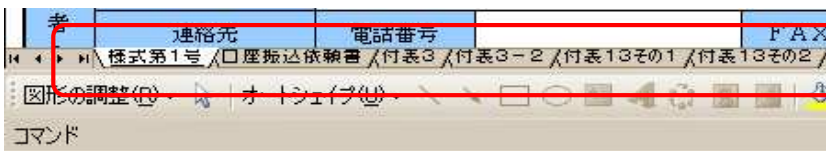


最初は「様式第1号」及び「口座振込依頼書」のシートのみ表示されています。

様式第1号画面上部の3つのプルダウンメニューを選択すると、申請するサービスに該当する付表が表示されます。

3つのプルダウンから該当する項目を選択します。

指定障害福祉サービス事業所 指定申請書



付表が表示されます。

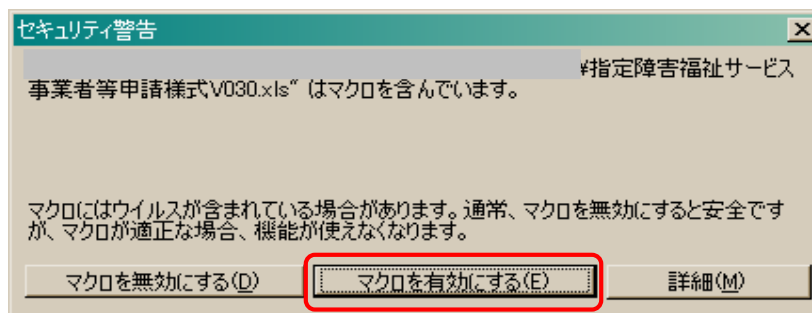
※上記操作で付表が表示されない場合

付表はExcelのマクロ機能を使用して表示させています。
上記操作で付表が表示されない場合は、マクロの設定を行う必要があります。
(お使いのExcelのバージョンによって、設定の方法が異なります。該当するバージョンを参照してください)。

マクロの設定方法 (Microsoft Office 2003)

(1) マクロを有効にする

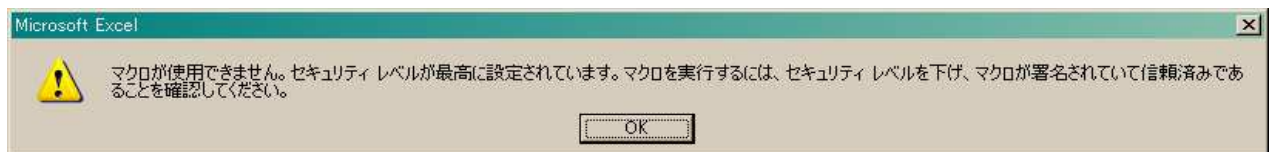
ファイルを開いた際に、以下のメッセージが表示された場合、『マクロを有効にする』を選択します。



「マクロを有効にする」を押下します。

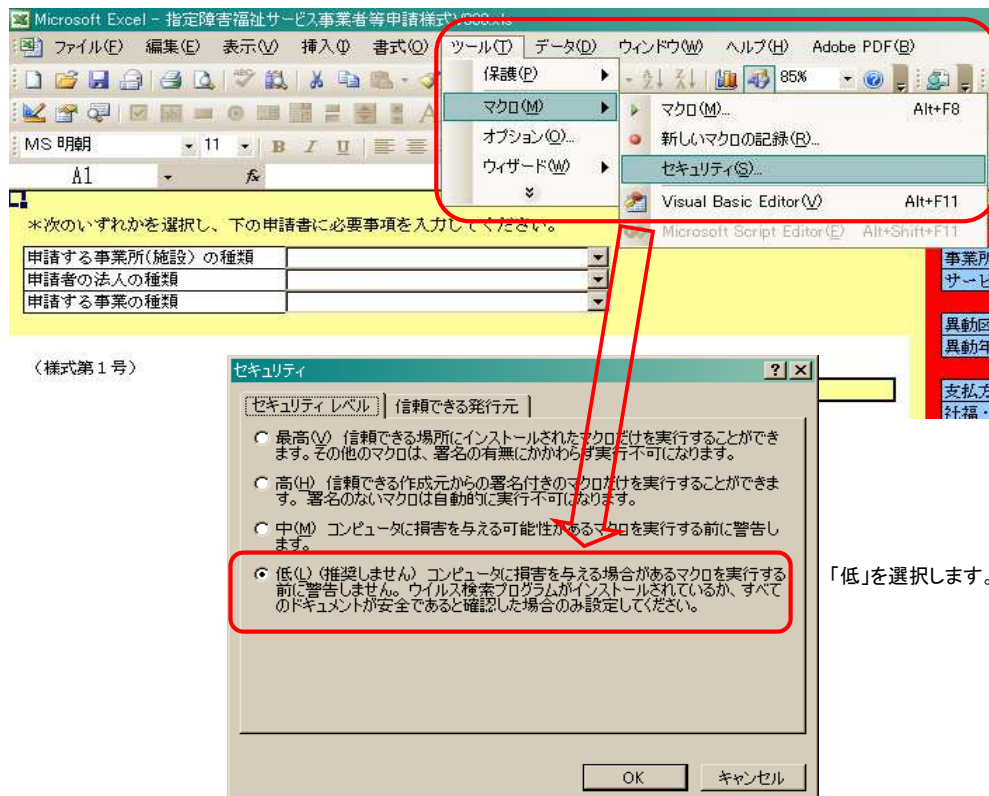
これでマクロは有効になりました、

なお、ファイルを開いた際、以下のメッセージが表示された場合は、下記の「マクロセキュリティの設定方法」を参照してください。



(2) マクロセキュリティの設定方法

次に、マクロセキュリティを「低」に設定する必要があります。
「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」から、セキュリティレベルを「低」に設定します。



「ツール」から遷移します。

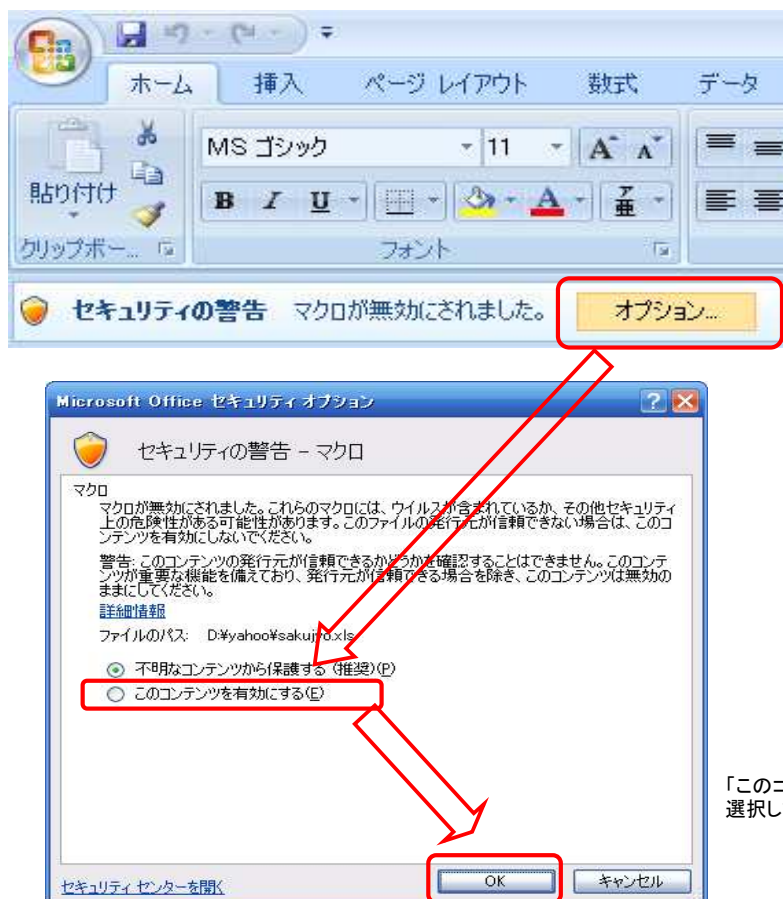
「低」を選択します。

セキュリティレベルを「低」に設定した後、エクセルファイルを一旦閉じて、再度開くと、マクロ機能が使用できます。画面上のプルダウンメニューを設定し、『付表』シートが表示されることを確認してください。

マクロの設定方法 (Microsoft Office 2007)

(1) マクロを有効にする

エクセルの2007では、マクロ付きのブックを開くと、いったんマクロが強制的に「無効」にされてしまいます。この場合は、「セキュリティの警告 マクロが無効になりました」というメッセージが表示されますので、オプションボタンを押し、表示された画面で、「このコンテンツを有効にする(E)」のラジオボタンを押して「OK」ボタンを押します。



オプションボタンを押下します。

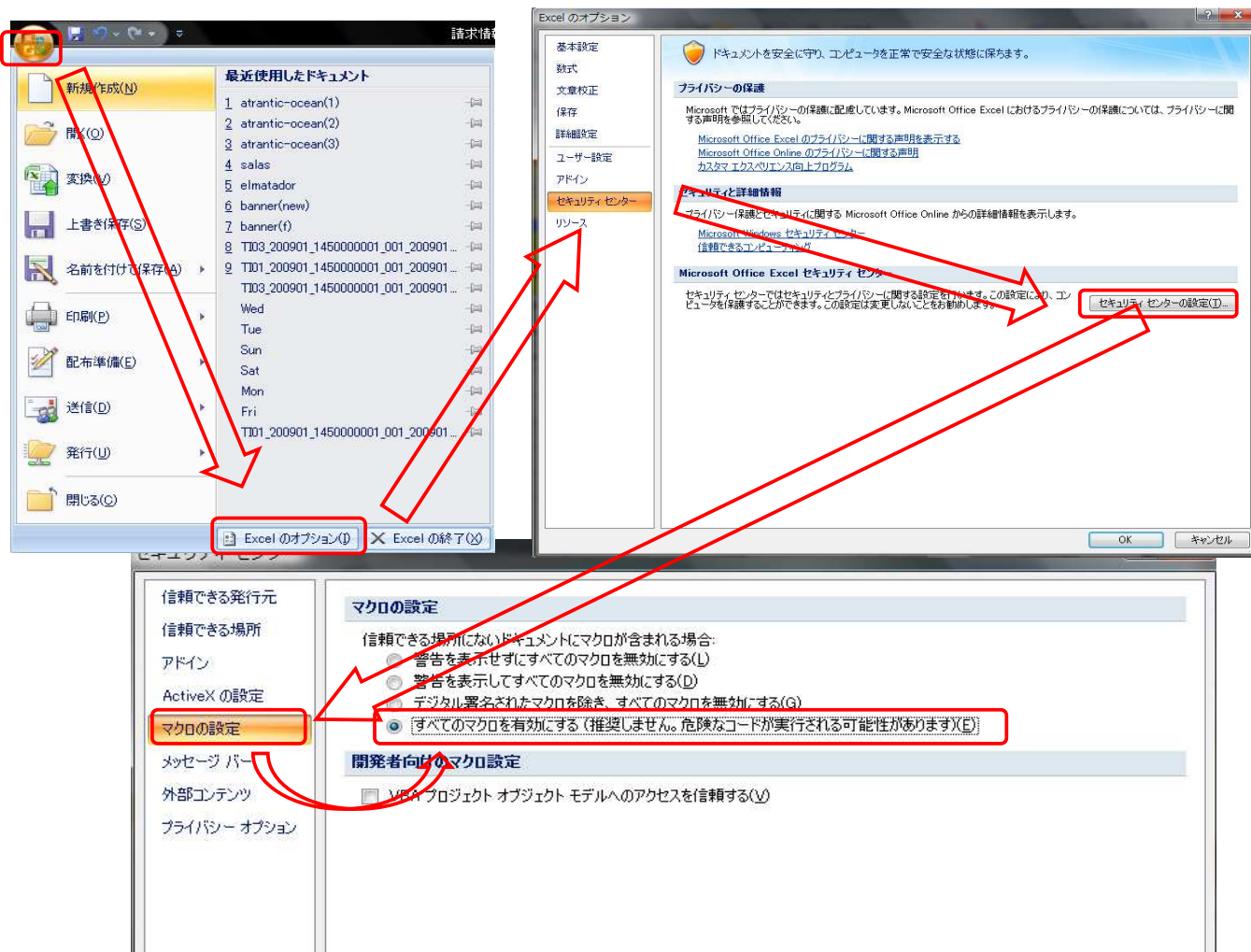
「このコンテンツを有効にする」を選択します。

これでマクロが有効になります。

(2) マクロセキュリティの設定方法

次に、マクロセキュリティを「低」に設定する必要があります。

オフィスボタンを押下し、「Excelのオプション」→「セキュリティセンター」→「セキュリティセンターの設定」→「マクロの設定」から、「すべてのマクロを有効にする」を選択します。



上記操作の後、エクセルファイルを一旦閉じて、再度開くと、マクロ機能が使用できます。
画面上部のプルダウンメニューを設定し、『付表』シートが表示されることを確認してください。

マクロの設定方法 (Microsoft Office 2010)

(1) マクロを有効にする

エクセルの2010でもマクロ付きのブックを開くと、セキュリティレベルの設定によりマクロが強制的に「無効」にされてしまいます。
この場合は、「セキュリティの警告 マクロが無効にされました」というメッセージが表示されますので、
ここでメッセージ横の「コンテンツの有効化」ボタンをクリックするとマクロが有効になります。

(2) マクロセキュリティの設定方法

詳しくは、「マイクロソフト社サポート／Excel2010のヘルプと使い方／マクロ／Excelのマクロのセキュリティ設定を変更する」
(http://office.microsoft.com/ja-jp/excel-help/HP010342232.aspx#_Toc268686298)を参照ください。